

三菱電機株式会社

マスタ/ローカル局用通信LSI

CP610



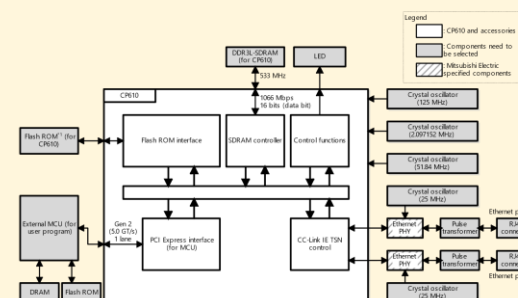
1. プロトコルを意識することなく、CC-Link IE TSNのマスタ局/ローカル局を開発できます。
2. MPUやOSを自由に選定でき、そのハードウェア仕様やアプリケーションに応じて、カスタマイズできるサンプルコードを提供します。 ※1
3. ソースコード開発キットに同梱されているCC-Link IE TSN設定ツールを使用して、CC-Link IE TSNマスタ局/ローカル局のパラメータの設定や診断ができます。
4. 伝送線路シミュレーションモデルとして、PCI Express®インタフェース用にSPICEモデル、その他のインタフェース用にIBISモデルを提供可能です ※2。

※1 CP610と外部MPUとの接続インタフェースとしてPCI Express®バスを使用する場合と、パラレルバスを使用する場合のサンプルコードをご提供しています。

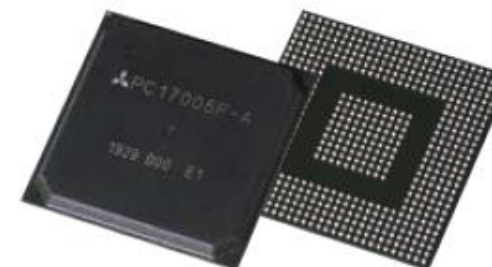
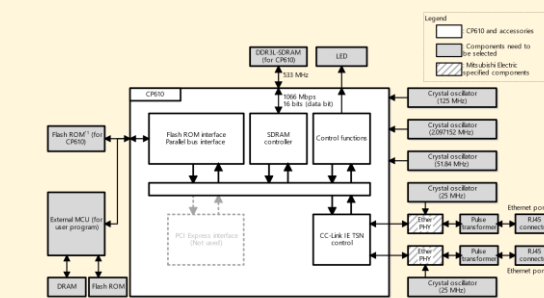
※2 SPICEモデル、IBISモデルの提供には、秘密保持契約の締結が必要です。支社もしくはオープンシステムセンタにご相談ください。

●概略ブロック図

When connecting the CP610 and external MPU using the PCI Express® bus



When connecting the CP610 and external MPU using a parallel bus



CP610

URL : <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/>

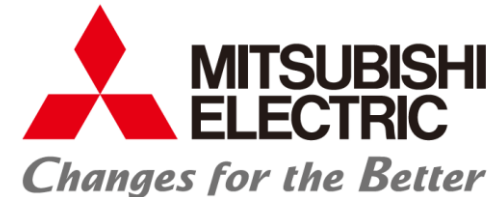
E-mail : OSC@rj.mitsubishielectric.co.jp

TEL : 052-712-2369

三菱電機株式会社

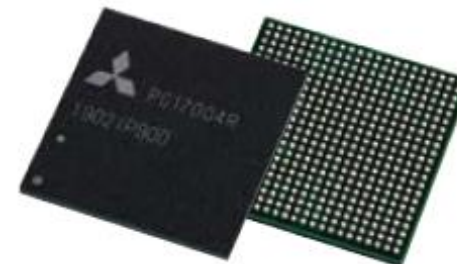
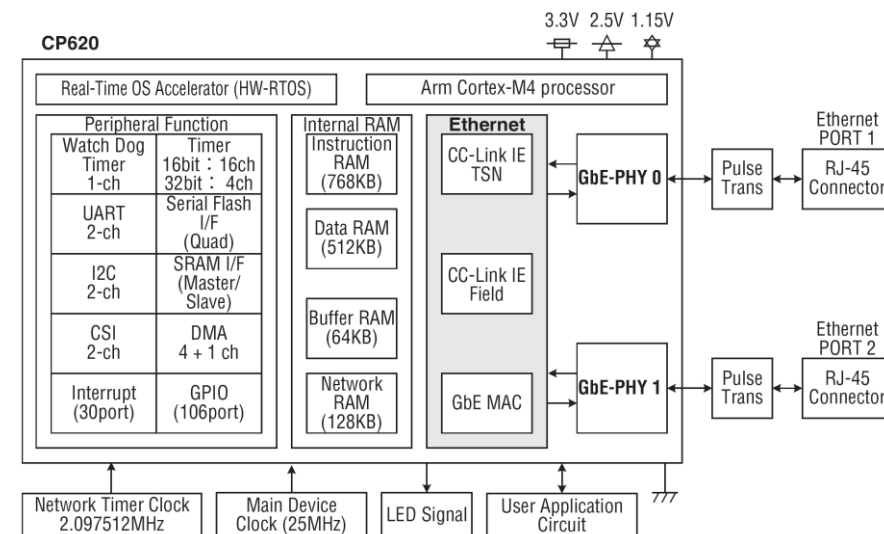
リモート局用GbE-PHY内蔵通信LSI

CP620



1. プロトコルを意識することなく、CC-Link IE TSNのリモート局、およびCC-Link IEフィールドネットワークのインテリジェントデバイス局、リモートデバイス局を開発できます。
2. GbE-PHYを一体化していますので、通信回路パターン設計が容易です。また、CPUやGbE-PHY周辺の部品、回路が少ないため、開発する基板をコンパクトにできます。
3. お客様のハードウェア仕様やアプリケーションに応じて、カスタマイズできるサンプルコードを提供します。
4. H/W-RTOSを搭載していますので、CPU負荷を低減でき、開発機器の低消費電力を実現します。

●概略ブロック図



CP620

URL : <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/>
 E-mail : OSC@rj.mitsubishielectric.co.jp
 TEL : 052-712-2369